




# 決算報告書

---

(第 45 期)

自 平成 25 年 10 月 1 日  
至 平成 26 年 9 月 30 日

株式会社 トキワ薬品化工  
神奈川県横浜市旭区上川井町 376 番地



# 貸借対照表

株式会社 トキワ薬品化工

平成26年 9月30日 現在

単位：千円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	<b>【 549,163】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【 210,304】</b>
現金・預金	382,942	買掛金	68,354
売掛金	127,874	1年内返済長期借入金	122,574
金貯蓄	1,620	未払費用	5,313
商品・製品	3,204	未払消費税等	8,666
材料	1,734	預り金	4,992
仕掛品	17,207	役員従業員預り金	140
貯蔵品	5,277	仮受金	112
短期貸付金	820	割賦未払金	151
仮払金	580	<b>【固定負債】</b>	<b>【 392,260】</b>
前払費用	2,626	長期借入金	392,258
未収入金	5,979	割賦未払金	2
貸倒引当金	▲704	<b>負債合計</b>	<b>602,565</b>
<b>【固定資産】</b>	<b>【 357,923】</b>	<b>純資産の部</b>	
(有形固定資産)	( 270,675)	<b>【株主資本】</b>	<b>【 304,521】</b>
建物	113,785	資本金	30,000
建物附属設備	2,811	(利益剰余金)	( 274,521)
造作設備	20,122	利益準備金	7,500
構築物	31,948	その他利益剰余金	267,021
機械及装置	3,123	別途積立金	210,000
車両及運搬具	11,077	繰越利益剰余金	57,021
工具器具備品	2,761		
一括償却資産	2,561		
土地	82,481		
(無形固定資産)	( 5,241)		
ソフトウェア	4,875		
電話加入権	366		
(投資その他の資産)	( 82,005)		
出資金	485		
敷金・保証金	21,110		
保険積立金	34,384		
会員権・入会金	8,475		
長期前払費用	17,550	<b>純資産合計</b>	<b>304,521</b>
<b>資産合計</b>	<b>907,086</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>907,086</b>

# 損益計算書

株式会社 トキワ薬品化工

自 平成25年10月 1日

至 平成26年 9月30日

単位：千円

科 目	金 額	
<b>【売 上 高】</b>		
製 品 売 上 高	156,130	
商 品 売 上 高	40,191	
産 廃 処 理 収 入	941,120	
環 境 部 売 上	16,752	
金 属 売 上	669	
加 工 手 数 料 収 入	7,316	1,162,181
<b>【売 上 原 価】</b>		
期 首 棚 卸 高	3,364	
商 品 仕 入 高	871	
当 期 製 品 製 造 原 価	950,076	
* * 合 計 * *	954,311	
期 末 棚 卸 高	▲3,204	951,107
<b>売 上 総 利 益 金 額</b>		<b>211,074</b>
<b>【販 売 費 及 び 一 般 管 理 費】</b>		<b>206,639</b>
<b>営 業 利 益 金 額</b>		<b>4,434</b>
<b>【営 業 外 収 益】</b>		
受 取 利 息	94	
受 取 配 当 金	2	
家 賃 収 入	1,314	
雑 収 入	689	2,100
<b>【営 業 外 費 用】</b>		
支 払 利 息	7,263	
雑 損 失	117	7,380
<b>経 常 損 失 金 額</b>		<b>▲845</b>
<b>【特 別 利 益】</b>		
固 定 資 産 売 却 益	150	
保 険 差 益	6,625	
過 年 度 損 益 修 正 益	7	6,783
<b>【特 別 損 失】</b>		
固 定 資 産 除 却 損	128	
過 年 度 損 益 修 正 損	105	233
<b>税 引 前 当 期 純 利 益 金 額</b>		<b>5,704</b>
法 人 税 住 民 税 及 事 業 税		1,830
<b>当 期 純 利 益 金 額</b>		<b>3,874</b>

## 株主資本等変動計算書

株式会社 トキワ薬品化工

自 平成25年10月 1日

至 平成26年 9月30日

単位：千円

	株主資本						純資産合計
	資本金	利益準備金	利益剰余金			株主資本合計	
			その他利益剰余金		利益剰余金合計		
			別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	30,000	7,500	210,000	62,146	279,646	309,646	309,646
当期変動額							
第4 4期利益処分				▲9,000	▲9,000	▲9,000	▲9,000
当期純利益				3,874	3,874	3,874	3,874
当期変動額合計	-	-	-	▲5,125	▲5,125	▲5,125	▲5,125
当期末残高	30,000	7,500	210,000	57,021	274,521	304,521	304,521

# 個別注記表

株式会社 トキワ薬品化工

自 平成25年10月 1日  
至 平成26年 9月30日

1. この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

## 2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

有価証券

その他の有価証券（時価のないもの）

移動平均法による原価法を採用しています。

たな卸資産

商 品 実地棚卸により、最終仕入原価法による原価法を採用しています。

材 料 実地棚卸により、最終仕入原価法による原価法を採用しています。

仕掛品 実地棚卸により、最終仕入原価法による原価法を採用しています。

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

法人税法の規定による定率法を採用しています。

但し、平成10年4月1日以降取得した建物（附属設備を除く）については定額法を採用しています。

なお、取得価額が10万円以上20万円未満の資産については、3年間で均等償却する方法を採用しています。

無形固定資産

法人税法の規定による定額法を採用しています。

引当金の計上基準

貸倒引当金

金銭債権の貸倒れによる損失に備えて、一般債権については法人税法の規定による法定繰入率を用いて一括評価により計上しています。

計算書類作成のための重要な事項

リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式により処理しています。

## 3. 会計方針の変更に関する注記

会計方針の変更

従来、消費税等の会計処理は税込方式により処理していましたが、当事業年度より税抜方式に変更しました。

## 4. 貸借対照表等に関する注記

減価償却累計額の金額

建物

22,595千円

建物附属設備

9,744千円

造作設備

20,738千円

構築物

34,960千円

機械及装置

29,063千円

車両及運搬具

67,391千円

工具器具備品

17,126千円

一括償却資産

1,280千円

当期純利益の金額

当期純利益金額

3,874千円

## 個別注記表

株式会社 トキワ薬品化工

自 平成25年10月 1日  
至 平成26年 9月30日

### 5. 株主資本等変動計算書に関する注記

発行済み株式の数

前期末株式数（発行済普通株式）	30,000株
当期増加株式数（発行済普通株式）	0株
当期減少株式数（発行済普通株式）	0株
当期末株式数（発行済普通株式）	30,000株
前期末株式数（発行済優先株式）	0株
当期増加株式数（発行済優先株式）	0株
当期減少株式数（発行済優先株式）	0株
当期末株式数（発行済優先株式）	0株

当該事業年度中の剰余金の配当に関する事項

平成25年11月28日第44回定時株主総会決議により、平成25年9月30日を基準日とし、利益剰余金を原資に総額金9,000,000円(株当たり金300.00円)配当しました。  
なお、効力発生日は平成25年11月29日です。

当該事業年度後の剰余金の配当に関する事項

平成26年11月26日開催の第45回定時株主総会の議案として、普通株式の配当に関する事項を次の通り提案しております。

- 配当金の総額 金3,000,000円
- 1株当たり配当額 金100.00円
- 基準日 平成26年 9月30日
- 効力発生日 平成26年11月27日

なお、配当原資については、利益剰余金とすることを予定しております。

議案について

平成26年11月26日開催の第45回定時株主総会において、上記の議案は承認可決されております。(平成26年11月27日加筆)

### 6. 一株当たり情報に関する注記

一株当たりの情報

一株当たり純資産額	10,150.70円
一株当たり当期純利益	129.15円

### 7. 重要な後発事象に関する注記

翌事業年度以降の重要な事象

計算書類に計上又は注記すべき重要な後発事象はありません。

上記の通りご報告申し上げます。

株式会社 トキワ薬品化工

代表取締役 伊丹 重貴